

台風災害に備えて

台風シーズンを迎え、台風に向けて事前に準備をし、万一の災害から身を守る行動がとれるようにしておくことが大切です。気象情報に注意するとともに、次の項目をチェックしておきましょう。

(台風がくる前の点検と備え)

- ❑窓ガラスのひび割れや窓枠のがたつき等の補修、補強
- ❑屋根瓦、外壁、トタンのひび割れ、ずれ、はがれがある場合の補修、補強
- ❑ごみ箱など風で飛ばされそうな物やアンテナなどはしっかりと固定しておく
- ❑懐中電灯、携帯ラジオ、非常食・飲料水、救急薬品、衣類、貴重品、日用品等の非常持出品の準備
- ❑避難場所の確認(「広報たかはし」6月号に掲載)

(台風が接近したら)

- ❑各報道機関により伝えられる気象発表の台風情報に注意する
- ❑台風の大雨による土砂崩れやがけ崩れが起こりそうな場所、増水した川や側溝など危険な場所には近づかないようにする
- ❑危険を感じた時は迷わず自主的に避難するとともに、市から避難勧告があった時は避難行動を開始し、避難指示があった時は避難を直ちに完了する
- ❑避難の際には、ヘルメット、保護帽などで頭部を保護し、倒木、飛来物に注意して避難する

■問い合わせ 総務課行政係(TEL)0205

市営落合霊園に新たに18区画の墓所完成

使用者募集



落合町阿部井谷地区の市営落合霊園に、新たに18区画の墓所が完成し、次のとおり使用者を募集します。

- ▼**申込者の資格**：市内に住所を有する満20歳以上の人、または市内に使用者の代わりにその義務を負うことのできる満20歳以上の代理人を置くことができる人
- ▼**墓所の使用**：永代貸付で所有権の移転はできません。
- ▼**永代使用料**：使用許可時に47万円前納
- ▼**管理料**：霊園内の共用場所の清掃管理など

に要する経費として、使用許可時に3カ年分(1万5000円)を前納、のち3年ごとに3カ年分を前納していただきます。

▼**使用申込**：使用申し込みは、1世帯につき1区画(6㎡)で、「高梁市営墓地墓所使用申込書」に必要事項を記入の上、環境衛生課、または各地域局住民福祉課住民係へ持参してください。

※申込用紙は、環境衛生課、または各地域局住民福祉課住民係でお渡しします。また、ホームページからも入手できます。
※郵送による申し込みも受け付けます。
(10月20日当日消印有効)

〔郵送先〕〒716-8501(住所不要)

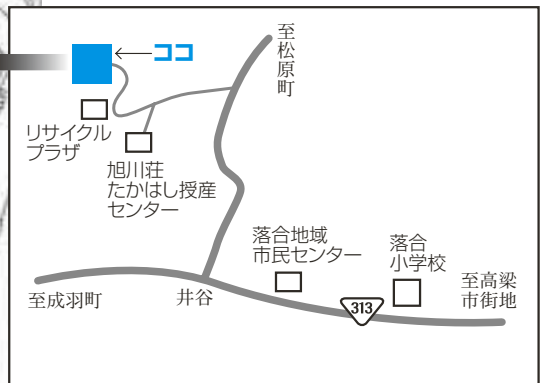
高梁市環境衛生課 あて

※墓所一区画に複数の申込者がある場合は、公開抽選により決定します。

▼**申込期間**：10月2日(月)～10月20日(金)午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日・祝日を除く)

■**問い合わせ** 環境衛生課衛生係(TEL)0259)または、各地域局住民福祉課住民係

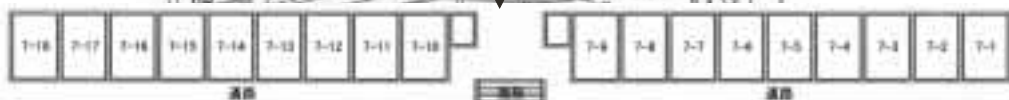
【位置図】



市営落合霊園全体図



墓所区画拡大図



おめでとうございます 高齢者叙勲

更生保護活動に尽力
 「担当区域は、犯罪や非行のほとんどない穏やかな地域でした。受章は皆さんののおかげと感謝しています」と控えめに話される渡辺さん。昭和27年に保護司に委嘱され、以来38年にわたり、更生保護活動に尽力されました。最近は何かと犯罪のニュースが絶えませんが、「自分の心が相手の心を包み込むような気持ちで接すれば、必ず相手に思いは通じるはず。まず家庭で親子の対話を持つことが何より大切なことです」と話されています。



瑞宝双光章
 渡辺磯夫さん(88)
 成羽町長地

学校・社会教育に尽力
 「受章は家族をはじめ皆さんの支えのおかげ」と感謝される蛭田さん。昭和13年から40年にわたり、教師として子弟の教育に尽力。退職後は、地域の文化財などに関心をもち、理解してもらおうと社会教育に専念され、その一つとして、「我が校のスケッチ」「有漢の点描―先人のあしあと―」などを自費出版し町内全戸へ配布されました。「これからも健康に留意し、地域を越えた交流を通して見聞を広げていきたいです」と話されています。



瑞宝双光章
 蛭田禎男さん(88)
 有漢町有漢

一緒に楽しく学びましょう 新しいALTの紹介

外国語指導助手 (ALT) として、2学期から市内の学校で指導にあたる3人をご紹介します。

3人ともアメリカからの招致で、アーロン・スポンセラーさんは高梁地域局管内の中学校、市立高校、ジェニファー・シルバーマンさんは成羽地域局管内の小・中学校、保育園、ディンプル・マンカさんは川上地域局管内の幼・小・中学校を担当します。

ディンプル・マンカさん(22)



日本での経験の多くは人々との素晴らしい出会いでした。出会ったすべての人々は私の日本文化に対するあこがれを強くしました。人々の親切や思いやりに感激し、恐縮しています。高梁市に着いた時、その美しさに感激しました。山々の緑は息をのむほどでしたし、きらきら輝く川はその美しさを誇っていました。日本では日本語を学んだり、出雲大社や伊勢神宮や多くの美術館を訪れたいですね。トリニダード・トバゴ(西インド諸島中の共和国)からアメリカに移住した時、小学校の先生は新しい環境に適應する自信と勇気を与えてくれました。同じように私も生徒に勇気を与えたいです。日本に住み働くことに喜びを感じ、私の前にある素晴らしい人生という名の旅を楽しみにしています。

Dimple Manca

ジェニファー・シルバーマンさん(21)



アメリカの北東部にあるコネチカットという小さな州からやって来ました。大学を卒業したばかりで、大学では文学と演劇を勉強していたんですよ。先週はじめて「神楽」を見て、とても美しく、躍動的でした。幼いとき、少しの間東京の郊外で生活したことがあります。小さかったのであまりよくは覚えていないけど、家族で富士山に登ったことは覚えています。父は頂上まで登り切りましたが、母と兄と私は残念ながら途中まで。日本にいる間に、ぜひ頂上まで登ってみたいと思っています。日本語や日本文化を学べることにとても、わくわくしています。日本に出会った人はみんな親切です。多くの人たちとの出会いを大切に、日本語でお話できたらと思っています。私が日本語を練習する相手になってください。

Jennifer Silverman

アーロン・スポンセラーさん(23)



アメリカ・オレゴン州のセーラムで生まれました。カエルという弟がいます。趣味はバスケットボールをすることと映画や音楽鑑賞、また旅行したりすることです。昨年9月にアリゾナ州立大学を卒業しました。歴史学と宗教学を専攻しました。日本語の勉強もしましたよ。また、広島修道大学から来た交換留学生と出会い、いい友達になりました。日本で英語の教師になることを決意させたのも彼らとの交流があったからです。生徒が楽しく英語を学んだり、アメリカ文化について知ってくれたら嬉しいです。高梁は小さな市ですが、実に皆さん親切にしてくださり、とても安らぎを感じさせるところだと思っています。少しは日本語を話すことができますが、まだまだこの地で磨きをかけていきたいと思っています。

Aaron Spenser